

まちのおかね、
どうつかわれたの？

令和2年度
一般会計決算

まちの家計簿

町では昨年度、集落支援、子育て支援、保健・医療・福祉の連携、学校教育、町のにぎわい創出など、安心と活力あるまちづくりに、約39億5232万円を支出しました。
町がどのようにお金を使い、どのように生かされたのかお知らせします。

☑ 一般会計

1 CHECK 自主財源はわずか。どう使う？

令和2年度一般会計の歳入総額は、前年度と比べ約16.5%増の約41億6688万円。

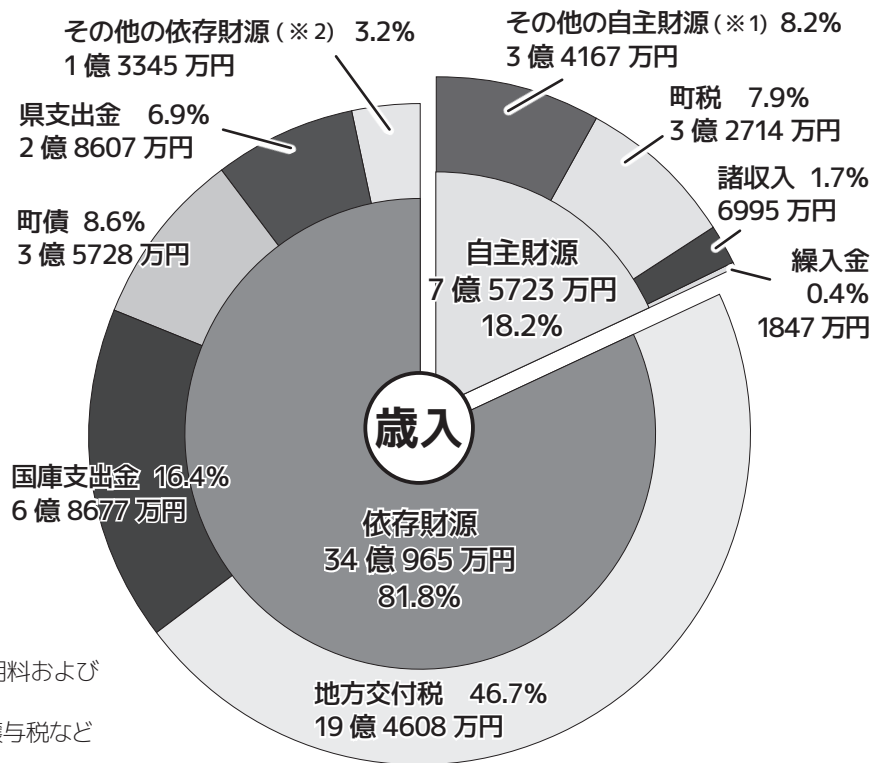
前年度と比べると、

- ・ 地方交付税などの国や県に依存する財源は約25%増。その中で、国から交付される地方交付税は歳入総額の約46.7%と大きな割合を占めています。
- ・ 国庫支出金は前年度比約282%増。これは、特別定額給付金などの新型コロナウイルス感染症対策事業によるものです。

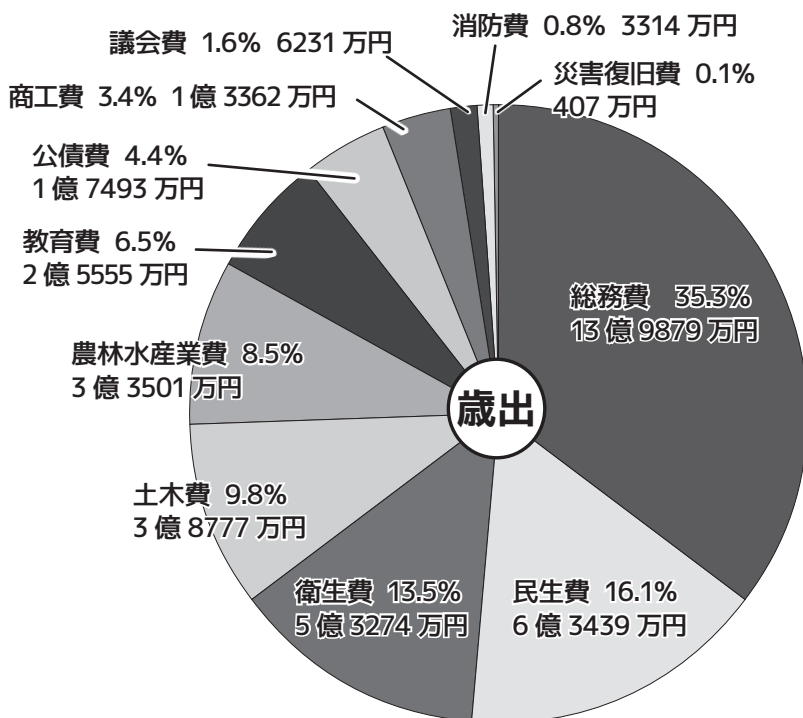
依然として、地方交付税などの依存財源に頼っているのが現状です。限られた予算の中で、町の特色を生かしたまちづくりに取り組んでいきます。

※1 その他の自主財源内訳…分担金および負担金、使用料および手数料、財産収入、寄付金、繰越金
※2 その他の依存財源内訳…地方消費税交付金、地方譲与税など

一般会計歳入総額 41億6688万円



一般会計歳出総額 39億5232万円



2 CHECK 計画的・健全な財政運営を

令和2年度予算は、「第2次きらり日野町創生戦略」のもと、日野町における地方創生の実現を目指しました。歳出総額は、前年度と比べ約20%増となりました。

歳出全体に占める割合で見ると、商工費が約1億3362万円（前年度比460.5%増）、土木費が約3億8777万円（前年度比125.9%増）、総務費が約13億9879万円（前年度比48.4%増）で、大幅に増加しました。新型コロナウイルス感染症対策のため実施した各種支援事業や、根雨地区浸水対策事業などによるものです。

長期的な計画に基づき、借金返済額（公債費）が大きな負担にならないよう財政運営をすすめていきます。

☑ 特別会計

3 CHECK 特定の目的を持った会計

町には一般会計とは別にそれぞれで運営されている6つの特別会計があります。令和2年度の決算は右表のとおりです。令和2年度は一般会計から合計約2億3070万円を繰り出しています。前年と比較して829万円減少(△3.5%減)しました。

特別会計は、医療や介護にかかる費用が多くなればなるほど町の負担も増え、一般会計を圧迫する仕組みとなっています。

会計名	決算額		歳入歳出差引額	前年度比
	歳入	歳出		
国民健康保険特別会計	歳入	3億3193万円	685万円	△16.7%
	歳出	3億2508万円		△18.1%
介護保険特別会計	歳入	6億6019万円	3292万円	1.8%
	歳出	6億2727万円		3.3%
後期高齢者医療保険特別会計	歳入	5365万円	21万円	△0.3%
	歳出	5344万円		△0.3%
簡易水道特別会計	歳入	7700万円	—	2.7%
	歳出	7700万円		2.7%
公共下水道事業特別会計	歳入	2億3634万円	—	49.5%
	歳出	2億3634万円		52.4%
農業集落排水事業特別会計	歳入	3894万円	—	1.9%
	歳出	3894万円		1.9%

☑ 財政健全化比率・まちの貯金

4 CHECK 家計のやりくり度をチェック!

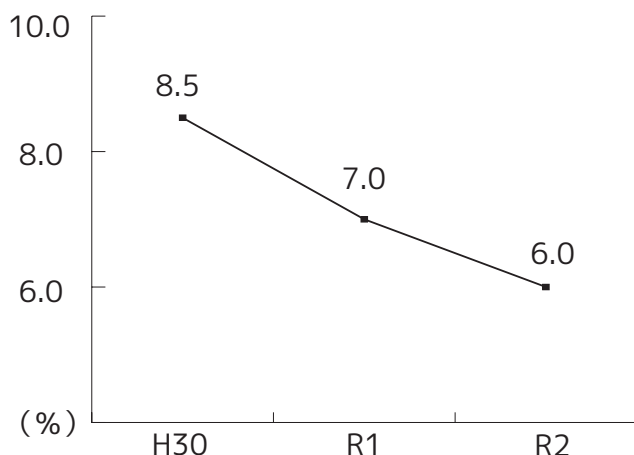
4つの指標で自治体の財政健全化を表す「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、令和2年度の各比率を公表します。

4つの指標のうち、1つでも国が定めた基準を超えた自治体は「財政再生団体」または「健全化団体」となりますが、日野町はすべての指標で基準を下回っています。

日野町の財政4指標の数値(令和2年度決算)

	財政再生基準	早期健全化基準	日野町
実質赤字比率	20%以上	15%以上	—
連結実質赤字比率	30%以上	20%以上	—
実質公債費比率	35%以上	25%以上	6.0%
将来負担比率	—	350%以上	—

実質公債費比率の推移(過去3年)



実質赤字比率 … 財政規模に対する一般会計などの赤字の占める割合を表します。

連結赤字比率 … 財政規模に対する一般会計、特別会計を含めた全会計の赤字の占める割合を表します。

実質公債費比率 … 各自治体による財政負担の度合いを判断する指標。1年間の収入に対する借金返済の負担割合です。

将来負担比率 … 各自治体が将来負担すべき負債が、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す指標です。

5 CHECK いざという時の備えに

町では、目的別に財政調整基金や町営バス購入等基金、観光振興基金、愛と元気の日野町ふるさと基金(ふるさと納税)など、毎年基金を積み立てています。その額は、今年度25億円を超えました。



しかし、老朽化した公共施設の修繕や改修、そしていつ災害などに見舞われるか分かりません。町の公共施設の長寿命化を図る町公共施設等長寿命化基金や財政推計をもとに、今後も長期的な計画に基づき基金を積み立てながら、効果的な基金の活用を図ります。

まちの基金(貯金)残高(過去3年)

